

経営比較分析表（平成30年度決算）

岡山県 新見市

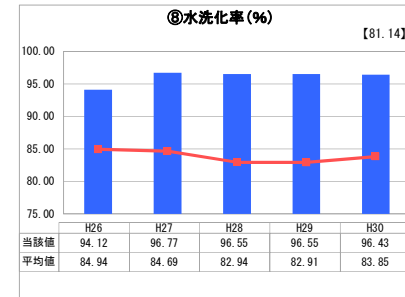
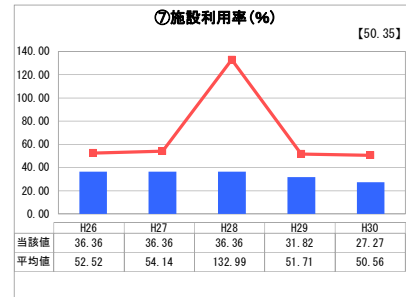
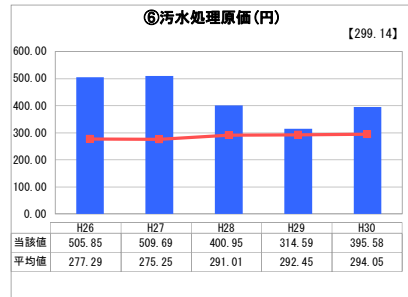
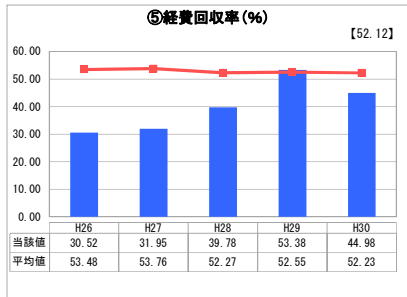
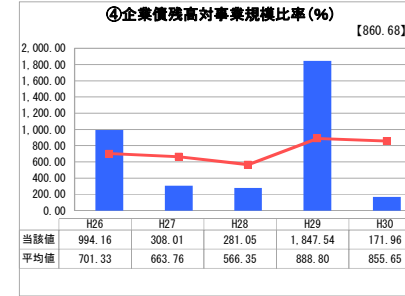
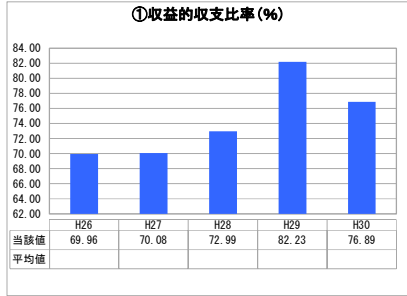
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	0.10	100.00	3,240

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
29,624	793.29	37.34
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
28	0.01	2,800.00

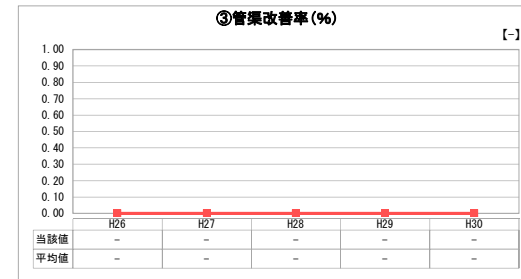
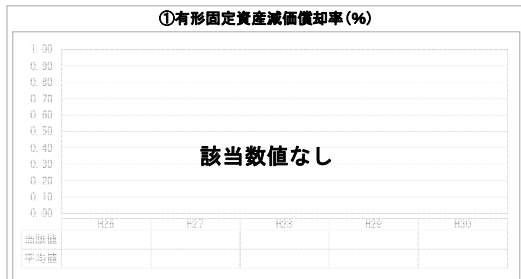
グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率が100%を割り込んでおり、汚水処理原価が全国平均を上回っている。経費回収率は全国平均より低い、下水道使用料が適切な金額に設定されていない面も考えられる。水洗化率は全国平均より高いが、施設利用率は全国平均より低く、人口減少により計画値に達していない。

2. 老朽化の状況について

施設は比較的新しいが、今後、浄化槽フロアの故障の発生等が予想される。

全体総括

収益的には赤字であり、適正な下水道使用料に改定を行う必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。